ヌーヴェルヴァーグ（1990）

NOUVELLE VAGUE

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 フランス／スイス
色彩 Color
時間 88分
初公開日 1991/11/11
公開情報 広瀬プロダクション

【解説】

映画史最大の変節点である、フランスの映画潮流の呼称をタイトルにした、人を喰った作品。それもその盟主と言われた作家が、商業主義の権化としてかつて否定していた役者を使っての企画である。もう、それだけで映画史的な皮肉。しかし、今、監督ゴダールは主演のドロンを“生まれながらに固有の悲劇を抱え持っている人物”と認める。スターとしての役は独自の“過去と現在の時間の二重性”を生きている、と言うのだ。要は、老いてなお“性格俳優”なる方便に陥らないドロンを、彼なりに称賛したかったのかも知れない。そして、初めて四季の推移を描くことでも分かるような、彼の作品には珍しいドラマ性を付帯させ、ドロンに、人生のレールから弾き飛ばされた放浪者と、豪壮な屋敷に住むバイタリティに満ちた事業家の一人二役を演じさせ、その人生の交錯する日々を、スイス・レマン湖の美しい自然を背景にミステリアスに綴る。これは“王子と乞食”の変種のバリエーションにも思えるが、もちろん、一筋縄でいくような語り口ではなく、チャンドラーやフォークナーと言ったアメリカの、ハードボイルド的文章の引用を多用し、謎は謎として描いている。一見して掴みやすそうに思え、却ってそれが馴染み難くもある作品だ。

【クレジット】

監督	ジャン＝リュック・ゴダール	Jean-Luc Godard
製作	アラン・サルド	Alain Sarde
脚本	ジャン＝リュック・ゴダール	Jean-Luc Godard
撮影	ウィリアム・ルプシャンスキー	William Lubtchansky
出演	アラン・ドロン	Alain Delon
	ドミツィアーナ・ジョルダーノ	Domiziana Giordano
	ロラン・アムステュツ	
	ラファエル・デルパール	Raphael Delpard

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.